



# 本屋大賞

## ノミネート作品発表

本屋大賞とは、全国の書店員が自分で読んで「面白かった」、「お客様にも薦めたい」、「自分の店で売りたい」と思った本を選び投票して決める賞です。一次投票の結果、上位 10 作品が二次投票ノミネート作品と決定しました。今後このノミネート作品を対象に二次投票を実施し、4月に「本屋大賞」を発表します。<投票対象は 2022年 12月 1日～2023年 11月 30日の間に刊行された(奥付に準拠)日本の小説(判型問わずオリジナルの小説)>

本屋大賞HP <https://www.hontai.or.jp>

『黄色い家』

川上未映子/中央公論新社

『君が手にするはずだった黄金について』小川哲/新潮社

『水車小屋のネネ』

津村記久子/毎日新聞出版

『スピノザの診察室』

夏川草介/水鈴社

『存在のすべてを』

塩田武士/朝日新聞出版

『成瀬は天下を取りにいく』

宮島未奈/新潮社

『放課後ミステリクラブ  
1 金魚の泳ぐプール事件』 知念実希人/ライツ社

『星を編む』

凧良ゆう/講談社

『リカバリー・カバヒコ』

青山美智子/光文社

『レーエンデ国物語』

多崎礼/講談社

Supported by

NOLTY®

手帳ブランドNOLTY[ノルティ]は本屋大賞を応援しています。

書籍名五十音順